



■ チームカイラス

9年ぶり2度目の総合優勝！

43回を迎えた上士幌の夏の風物詩『北海道バルーンフェスティバル』が、3日間の日程を無事に終了し、閉幕しました。

今年は、3日間を通して晴天に恵まれ、34機の熱気球たちが澄み切った青空を舞い、上士幌の空と大地を彩ってくれました。全国各地から大会に参加したバルーン二

ストのみなさんは、総合優勝を目指して奮闘しつつも、広大な北海道上士幌の空を大いに楽しんでる様子でした。また、会場にお越しただいたお客さまも、青い空に色とりどりの熱気球たちが舞う姿に感動した様子で空を見上げていました。

競技フライトでは、3日間で9つのタスク(競技)が行われ、全てのタスクで高得点のフライトを見せた愛知県から参加の「チームカイラス(パイロット宮田さん)」が9年ぶり2度目の総合優勝に輝きました。



競技フライト結果

順位	チーム名
1	チームカイラス
2	大平原BC
3	武蔵野BC
4	三井田塾
5	京大飛翔会チームスカーレット
6	Pegasi Balloon Club
7	上士幌高校熱気球部
8	みちのくバルーンクラブ
9	立命館BGダンデライオン
10	Team 空色

優勝コメント

🌸 チームカイラス

パイロット:宮田浩樹さん(50) 🌸

すごくうれしいです。今回、この大会初参加のメンバーもいましたが、いつも飛んでいるメンバーなので、久しぶりの参加でも全く問題なかったです。メンバーのスキルが上がってきているのも良かったと思います。上手く連携して飛ぶことができました。

森の上を飛ぶことが好きなので、全国の大会の中でも一番好きなフライトエリアです。北海道の広大な景色の中、飛ぶことができ、とても爽快感があります。

上士幌町でも、ぜひ日本選手権をやってほしいですね。日本選手権なら、全国からたくさんのチームが参加するはずなので、より素晴らしい大会になると思います。



the 43rd Hokkaido Balloon Festival

■ 大人も子どもも

イベント会場を夏を満喫

熱気球のフライトとあわせて、イベント会場では、さまざまなイベントやバルーン商店街でのおいしい食べ物でお客さまに喜んでいただきました。

上士幌町をはじめ、十勝管内の美味しい食べ物や特産品が揃ったバルーン商店街では、地元の味覚を味わおうと大勢のお客さままでにぎわいました。

特設ステージでは、町文化協会による歌や踊り、上士幌中学校吹奏楽部による演奏会、また今年は演歌歌手「戸川よし乃」さん

によるライブコンサートが行われ、会場に詰めかけたたくさんのお客さまから声援や拍手が送られました。

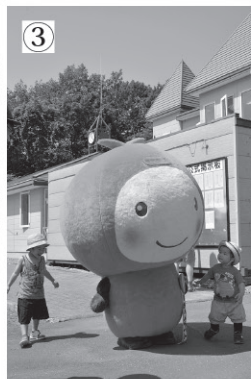
子どもたちは、今回初登場した「ふわふわほろんちゃん」などの大型風船遊具をはじめ、ちびっこ大工さんコーナー、消防車や消火体験、そして大人気のアンパンマンシヨールなどに大満足の様子でした。

また、毎年大好評の熱気球体験搭乗には、今年も大勢の方が列を作りました。そして二日目の夜に行われた夜空に映えるバルーングロー。夏の夜空に熱気球たちが織りなす美しい夜のシヨールは、見る人を幻想的な世界に連れて行ってくれました。これと同時に開催されたバルーンビアガーデンも大好評でした。



▲ 2日目午前の競技フライト
イベント会場から一斉に離陸する熱気球

この度のバルーンフェスティバルを通して、多くの方のご協力、ご支援をいただき、関係者並びに町民のみなさまに厚くお礼申し上げます。



①バルーン商店街は大賑わい ②夜空に映えるバルーングロー ③ほろんちゃんは子どもたちに大人気 ④どれだけ遅く走れるか、自転車一本橋遅乗り大会 ⑤消防のお兄さんと消火体験